

きずなの郷

第56号
2018 春

発行 社会福祉法人 厚生協会

平成30年5月24日

皆様、元気にお過ごしの事とお喜び申します。三月始めには大雪に見舞われ、驚きと大変なご苦労をされたことと思いますがようやく北海道の春らしい気候になりました。

さて、最近の世の中、皆様にはどの様にお感じになられておられますか。「事件は、社会や時代を映す鏡と言われます。」信じ難い「事件」や「事故」が発生し、連日の様にテレビ、新聞等で報じられております。「隠蔽（いんぺい）」「改竄（かいざん）」「虚偽（きよぎ）」「忖度（そんたく）」と難解な字句や言葉が飛び交い、安心安全で民主主義の国と言われてきた日本の国は、どこに向かって行くのでしょうか。心配です。

前書きが長くなりましたが、当法人の広報誌「きずなの郷」をいつもご覧いただきましてありがとうございます。

時代熱く2865年の歴史を振り返りますと、「草創期（昭和28年～平成7年）」から、「発展期（平成7年～平成30年）」に至るまで、先人の皆様方の乗思ひやご苦労によつて、厳しきつて、時を重ね歩み続けてきました。

皆様方のお陰で今年度創設65年目といふ節目を迎えるまでになりました。改めて、日頃のご理解とご支援の賜物と深く感謝を申し上げます。

人口の減少は、すなわち利用される方の減少となり、施設経営に大きな影響を及ぼしてくるものとなりました。人手不足は今以上にますます厳しくな

ます。皆様方を第一に考え、お一人おひとりにあつたサービスを心掛けてまいります。又、法人の責務となりました「地域への公益的活動」をより積極的に取り組んでまいります。

法人の基本理念のもと、利用されおります皆様方を第一に考え、お一人おひとりにあつたサービスを心掛けてまいります。又、法人の責務となりました「地域への公益的活動」をより積極的に取り組んでまいります。

高齢の方々、障害のある方々が、この住み慣れた新得の地で、安心・安全で楽しい生活が送られますよう、厚生協会250名の優秀な職員がその役割をしっかりと課してまいりたいと存じます。遠慮なくお声をお掛けください。

平成30年度も、昨年度同様よろしくお願ひ申し上げます。

「平成30年度にあたつて」

社会福祉法人 厚生協会 理事長 鈴木政輝

目次

「平成30年度にあたつて」	1
平成30年度	
事業計画概要	2～3
後藤顧問が社会貢献賞受賞	
・厚生協会「地域共生型ハウス」を開設	4
合同行事	5
わかふじ寮・屈足わかふじ園	6
やすらぎ荘・新得やすらぎ荘・地域密着型新得やすらぎ荘	7
日帰りサービスセンター	
ひまわり荘・厚生協会	
感謝状・表彰状授与式	8
人事異動・行事のお知らせ	9
ご寄付・ご寄贈	
編集後記	10

厚生協会として大きな動きがありました。常務理事が変わりました。田中雅之（65歳）前常務理事が3月31日で退任いたしました。法人の歴史と共に人生を歩み、43年間一筋に厚生協会わかふじ寮の安定経営に尽力され、又、常務理事としての27年間の功績は、まさに、全国で介護事業の倒産115件が発生と報じられ、他人事ではありません。これらを考えて、町内福祉施設関係団体の皆様と、福祉資源の有効な活用方法を検討し、それぞれの情報共有をしながら、福祉の向上と安定経営を目指していく事が最も大切なものと思っています。（四月に町内福祉施設関係七団体が集まり、情報交換を実施いたしました。）

常務理事が変わりました。田中雅之（65歳）前常務理事が3月31日で退任いたしました。後任には、桑原隆俊（59歳）が就任いたしました。障害者施設や高齢者施設での勤務も長く、且つ、全国社会就労センター協議会の制度・政策・予算対策委員長も勤めており、ご苦労様でした。

こうした中、三月に理事会並びに評議会を開催し、平成30年度の事業計画（別記）、収支予算と法人の中・長期計画についてお読みになります。

こうした中、三月に理事会並びに評議会を開催し、平成30年度の事業計画（別記）、収支予算と法人の中・長期計画についてお読みになります。

厚生協会の職員は、それぞれの施設事業所で良好な運営がなされています。

厚生協会の職員は、それぞれの施設事業所で良好な運営がなされています。

厚生協会の職員は、それぞれの施設事業所で良好な運営がなされています。

厚生協会の職員は、それぞれの施設事業所で良好な運営がなされています。

厚生協会の職員は、それぞれの施設事業所で良好な運営がなされています。

厚生協会の職員は、それぞれの施設事業所で良好な運営がなされています。

平成30年度 厚生協会法人本部及び各施設・事業所の事業計画概要

■法人本部

事業経営の効率性を図り自立的に経営基盤を強化していく必要があり、また経営の透明性を確保しながらも地域貢献活動も共に行わなければならない。

このような状況の中で常に原点に立ち帰り利用者一人ひとりの人権を尊重し、今年度からの中・長期計画に沿って事業を推進する。

■わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

利用者支援については、個別支援計画に基づき、生活、作業、健康の維持向上のために随時、見直しを行いながらそれぞれのニーズに応じた質の高いサービスを提供していく。

町内の高等支援学校卒業生の受け入れ対応については、事前実習など学校側と連絡調整を図りながら適切な協力をしていく。

- ①個別面談・ケース会議・モニタリングを行い、問題の早期発見・早期解決を図る。
- ②個別支援計画に基づき、疾病別の指導を生活場面に合わせて分かり易く説明できる様にする。
- ③高等支援学校卒業生の利用対応について検討及び研修する機会を設ける。

■共同生活援助事業所 さくらⅠ・Ⅱ・Ⅲ（グループホーム）

利用者のニーズを反映した季節感のある献立作り、家庭的な環境作りを行い豊かで楽しい生活を送られることを目指していく。

- ①地域生活に向けたプログラムに基づき適切な支援を行っていく。
- ②個別の嗜好を把握し、季節感のある栄養バランスのとれた適切な食事を提供していく。

■わかふじ寮相談支援事業所

利用者、家族などからの相談に応じて、障害のある方が、住み慣れた地域において自立した日常生活並びに社会生活を送ることができるよう、相談支援を行っていく。

- ①利用者の生活状況を確認し、本人の状況や意向に沿ったサービス等の利用計画案を作成していく。
- ②サービスの実施状況を把握し、本人の意向に沿った利用計画となるよう適宜見直し等を行う。

■授産事業

授産事業の主力である家具・建具においては、利用者並びに技術職員の高齢化・減員で生産性の向上が見込めない深刻な状況にある。このため大口受注に対応できないことから、今後家具・建具に代わる事業全体の見直しを早急に行ない、安定した売り上げに繋がる取り組みを検討・具現化していく。

- ①部門別営業による売上の獲得
- ②各部門での作業内容の再確認及び人員配置の検討
- ③中期・長期計画に沿った今後の事業見直しと展開

■厚生協会新得白生舎

生産性・品質等をより向上させ、顧客のニーズに合わせた営業展開を積極的に実施する。また顧客満足度の向上に向けた更なるサービスの向上に取り組む。

- ①新得町等関係機関、並びに高等養護学校、高等支援学校との連携強化、更にホームページを活用し新規利用者の確保に努める。
- ②現状の業務量を維持しながら、顧客へのサービスの向上を図り、新たな顧客確保に向けた取り組みを実施する。
- ③サービスセール等を定期的に実施し、認知度向上に努めるとともに、顧客満足度の向上を図る。

■屈足わかふじ園

法人の基本理念及び倫理要綱・行動規範に基づき、利用者の自立と人権の尊重を基本に利用者主体の支援を行っていく。

- ①経費節減や通常の管理経費の見直しを、より一層意識改革と啓発活動の徹底に努める。
- ②サービス利用計画と個別支援計画の連携を図りサービスの向上に努める。
- ③口腔ケア体操を実施し、誤嚥防止・嚥下機能向上に努める。
- ④虐待及び抑制防止委員会によるモニタリングを定期的に開催し、合わせて法の理解と職員の意識向上を図る。
- ⑤事故防止の意識向上に努め、対策の強化と徹底を図る。
- ⑥「駅弁の旅」の日を月1回設けて、変化のある食事の提供に努める。
- ⑦高齢化に伴い、誤嚥性肺炎や骨折などを予防するため、日常生活動作と食事形態の見直しなどを検討していく。

■屈足わかふじ園利用者、屈足わかふじ園相談支援事業所

利用者、家族などからの相談に応じ、障害のある方が自立した日常生活並びに社会生活を送ることができるよう相談支援を行っていく。

- ①利用者が自立した生活が送れるように専門的な相談や助言等を行う。
- ②利用者の生活状況を確認し、本人の意向に沿ったサービス等利用計画案を作成する。

■聴覚障害者養護老人ホーム やすらぎ荘

一般型として今後も各関係機関、事業所等との連携を図るよう努め、より効率的なサービスを提供する。

- ①新得町の手話条例施行に伴い、手話の普及と共に聴覚障害者養護老人ホームとしてその役割を強化し、道内外にアピールしていく。
- ②聴覚障害者に必要な認知症のケア等を行い地域貢献に向けた作業を更に充実させる。
- ③施設にご家族を招き、生活の様子や行事等の取り組みを知って頂く機会を設けていく。

■特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

職員の育成に取り組みながら業務改善を行い利用者にとってより良い介護サービスが提供できるようにしていく。

利用待機者が減少しているため、在宅関係の事業所と情報を共有し利用者の確保に努めると共に、今年度の介護保険制度の報酬単価改正の加算部分の取得を検討し経営努力を行っていく。

①利用者の要介護状態の軽減又は進行防止に資するよう、心身の状況等に応じた、適切なサービスを提供する。

②他職種と連携を図り、経管栄養者が経口摂取へ移行できるよう取り組みを行う。

③利用者やその家族又は時代のニーズに応じる為、ターミナルケアの知識を深め、対応への取組みを検討し、実施していく。また各種学習会や研修会への参加を図り、施設医療の向上に努める。

④短期入所では、介護者の疾病や入院等の理由により、緊急利用が必要な場合は、利用者の受け入れを迅速に行う。

■地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

職員の育成に取り組みながら、ユニット型特養の利点を生かしサービス面の充実に取り組んでいく。

待機者確保に向け在宅関係の事業所と情報を共有し利用者の確保に努め、安定経営を図る。

①ユニットケアの良さを生かし、少人数でのケアを行い利用者の要介護状態に応じた、適切なサービスを提供する。

②利用者とその家族との交流等の機会を積極的に促進する。

③利用者の身体等の状況を適宜観察、記録し、状況変化の把握を行い、医師と連携しながら適切な対応を行う。

④町民の皆様へ施設を利用していただくため、施設見学会等を含めた宣伝活動をしていく。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘

昨年度運動機器を取り入れ、リハビリテーションの内容を充実させ身体機能の維持向上を図り利用者が在宅において自立した日常生活を維持できるよう支援する。また利用者個々の実情に応じたサービス提供に向け利用時間の調整やサービス内容の見直しに取り組む。

①マシントレーニングを取り入れパワーリハビリテーションとしての機能訓練の内容充実を図り、筋力低下を防ぐことにより身体機能維持・生活機能向上に努める。

②地域住民を対象に介護予防につながる取り組みや利用者確保にむけ地域への周知活動を行う。

③サービスの内容について自己点検を実施しサービス内容充実に努める。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽぽ

住み慣れた地域環境で生きがいを持ちながら生活ができるよう、日常生活支援を行う。また、家庭的な環境で穏やかに過ごすことで、精神的ストレスを少しでも軽減できるよう支援する。

①聴覚障害者とのコミュニケーションをスムーズに行うため、手話技術の向上を図る。

②地域密着型通所介護は町が定める運営基準等に沿ってサービス提供を行い、特性を生かした行事や簡単な体操、新たに生活機能向上トレーニングを取り入れることにより、利用者の参加意欲を高め利用率の向上を図る。

■訪問介護事業所 新得やすらぎ荘

利用者の多様なニーズに合わせたサービス提供を行い、住み慣れた地域で安心して在宅生活が継続できるよう支援する。また、多種にわたる事業展開により、地域の福祉サービスの充実に寄与できるよう努力する。

①利用者の日常生活全般の状況及び希望を踏まえた訪問介護計画の作成を行い、関係者と協力しながら利用者の在宅生活継続を図る

②職員会議等を利用して研修を行い、訪問介護員の資質向上を図る。

③在宅応援サービスをより利用しやすく工夫し、利用拡大を図る

■居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘

可能な限り住み慣れた地域で生活ができるよう、利用者の自立支援、状態の悪化の防止を促進する為に計画的、総合的な支援を継続していく。

①利用者の心身の状況、置かれている環境等に応じて利用者自らの選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう配慮する。

②事業にあたっては利用者の所在する市区町村、地域包括支援センター他の居宅介護支援事業者、介護保険施設との連携に努める。

■養護老人ホーム ひまわり荘

利用者サービスの質の維持・向上にむけて個別支援計画書を作成し、定期的にモニタリング（評価）を行い、適切なサービス提供に努めるとともに各種委員会で経費削減に取り組む。

利用者の主体性を尊重し、自立支援に向けた社会参加、地域との交流に取り組むとともに待機者とそのご家族に情報提供を行い、円滑な受け入れに努める。

①個別支援計画書をもとにケース会議を開催し利用者ひとりひとりに合わせた支援と介護サービスの提供を行う。新規利用時及び状態に変化があった時にケース会議を開催する。また、施設外行事や地域との交流など意向に合わせた参加を支援する。

②各種委員会を定期的に開催し利用者へのサービス向上に努め、さらに委員会内で経費削減に向けて見直しを検討する。

③「ひまわり荘を知っていただく会」を開催し待機者やそのご家族の方々に参加して頂き、円滑に受け入れが出来るよう努める。さらに入所を検討している方々には施設見学を実施し、入所申込をしていただけるよう取り組む。

■訪問介護事業所 ひまわり荘

特定施設利用者を対象としてサービス計画書を基に訪問介護サービス計画書を作成しサービス提供を行う。特定施設との連絡を密にし、利用者の生活能力の維持・向上につながるサービス提供に努める。

後藤顧問が社会貢献賞受賞 ～受賞を祝う会の開催～

当法人の顧問、後藤幸雄様が平成29年度の北海道社会貢献賞を受賞されました。

これを記念し、社会貢献賞受賞を祝う会がわかふじ寮内の地域交流ホームで、平成29年10月21日に開催されました。

当日は、浜田町長や菊地町議会議長をはじめ奥様やご家族、法人役職員など60名を超える多くの関係する皆様にお越しいただきました。

後藤顧問は平成3年に当法人の理事に就任されています。平成5年以降は理事だけではなく、わかふじ寮家族会長としてもご活躍され、平成10年には家族会によるゲストハウス建設を主導されて



▲北海道社会福祉大会にて



▲北海道社会貢献賞

います。平成27年に理事を退かれてから現在まで法人の顧問を務めていただいております。

今回の受賞はこれまでの社会福祉事業に関わるご努力が評価されたもので、顧問お一人だけではなく我々にとりましても大きな喜びでもあります。

昨年9月に苫小牧市内で開催されました北海道社会福祉大会で、受賞者を代表され北海道知事から表彰を受けられています。

この度の祝う会には、奥様と旭川からもお嬢様が駆けつけて下さいました。限られた時間ではありましたが、和やかな雰囲気の中で楽しい会となりました。



▲受賞される後藤顧問



▲関係者で受賞をお祝いしました

厚生協会「地域共生型ハウス」を開設

昨年、わかふじ寮ゆかりの方のご遺族から土地・建物の御寄付を戴きました。そのご厚意に報い有効活用方法として、「地域共生型ハウス」事業を開設。隣接の土地も購入し、昨年12月に建物が完成しました。

1階では、今まで町内の別の場所で運営していた「日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽぽ」が移転し、午前中のみの地域密着型小規模デイとして1月29日から介護サービスを提供しています。

2階では法人で実習を行う学生に対する宿泊場所として、3室用意しました。バス・トイレ・ベット・テレビ等生活に必要なものはすべて装備し、実習生は無償で利用できるようになっています。

またデイサービスの空き時間を利用し週2回地



▲2階建て新築

域の住民の方々が集えるサロンの場として2月5日から開放しています。このサロンには、高齢の方や障がいを持つ方・子ども達、老若男女誰もが集まる場所や、交流拠点の一つとしても機能するよう、コーディネーターとして福祉の専門資格を持つ職員を配置しました。相談を受け、他の専門職に繋ぐ役目もしています。

また、近隣町内会の集会のような会場に利用していただくこともできます。

これらの事業は厚生協会が社会福祉法人として、日ごろお世話になっている地域の方々に対する貢献活動の一環として行うものです。



▲実習生用個室



▲建物入口



▲サロンの様子

【やすらぎ荘】



▲赤鼻のトナカイ、一生懸命練習しました

【わかふじ寮】



▲サンタさんからのプレゼントは何かな?

【屈足わかふじ園】



▲『ザ・サウンド・パラダイス』のバンド演奏最高!!

【ひまわり荘】



▲きよしこの夜を手話で表現

クリスマス会

【わかふじ寮】



▲まだまだ初心者
杵が重いです

【やすらぎ荘】



▲ついたお餅を一生懸命丸めています

【ひまわり荘】



▲よいしょ、どっこいしょ

【屈足わかふじ園】



▲餅をもーちょっとつきましょうか?

餅つき

【ひまわり荘】



▲豆をぶつけて鬼退治

【わかふじ寮】



▲豆まきならぬ豆配り?

【屈足わかふじ園】



▲年男年女は誰でしょう?

【地域新得やすらぎ荘】



▲鬼は外! 福は内!

節 分

【ひまわり荘】



▲そば打ちの説明に利用者は真剣

【やすらぎ荘】



▲おいしそうに切れるかな

【屈足わかふじ園】



▲打ち立てのそばはすごく美味しいよ!!

【わかふじ寮】



▲包丁使いも年々腕を上げています!

そば打ち

わかふじ寮

防犯講習会

～まずは自分の身を守ることが第一～

一昨年の神奈川県相模原市で起った障害者施設殺傷事件を受けて、施設では毎年、防犯に関する講習会を開催しています。今年は11月18日に「不審者に対する対応について」と題して新得警察署生活安全課の井元係長を講師としてお招きました。

不審者に関する事件に遭遇した際の対処方法の前に「はじめに大事な事は何か?」「警察に通報した時に何を聞かれるのか?」といった実際に起った場合を想定した問い合わせがありました。対応としては、まずは自分の身を守る事が第一、その後で自分の出来る事をする。「警察に通報した際には、何を聞かれるのか?」については、どのような内容を情報として伝えるのか等を受講者全員で考えながらイメージを深めました。情報としては優先度が高い情報を順序立てて伝える事が有効であるとの事であり、何より必要なのは不審者によって被害をうけた負傷者の有無があるのかが重要との事でした。



▲向かってきた相手に
重心をずらして回避



▲さす又を使って抑える

屈足わかふじ園

屈足保育園交流会 ～17名の園児と交流～

12月20日に屈足保育園から5歳児の園児9名と4歳児の園児8名が来園され交流会を行ないました。

年に2回交流会を行っていますが、今回は12月20日に屈足保育園で行われたお遊戯会で発表された遊戯を、元気いっぱい披露してくれました。園児のかわいらしい踊りに、利用者からも手拍子をしながら楽しみました。

遊戯の後は、手話の歌を披露してくれたり、プログラムの最後には園児が手作りした飾り物をいただいたりしました。利用者も園児と握手やハイタッチをして、大変喜ばれておりました。

お別れの際には「また来てね」と声を掛け、楽しい一時を過ごしました。



▲ようこそ! よろしくお願いします!



▲握手で交流。楽しかったです

わかふじ寮

耳の日ゲーム大会

～3月3日はひな祭りと～

3月3日は耳の日ゲーム大会ということで、十勝聴力障害者協会主催のゲーム大会が開催されました。本来はわかふじ寮・やすらぎ荘の利用者さんが一同に集い、交流も兼ねて行われるのですが、今年は感染症の影響もあり、事業所毎での開催となりました。競技は花札、トランプ、麻雀等、好きなゲームに分かれて楽しみました。景品を賭けた決勝戦では、真剣な眼差しが印象的でした。



▲こちらはまつりと「こいこい」です



▲職員も混ざって真剣勝負

十勝ウインドシンフォニー演奏会

～記念すべき10回目の演奏会!～

11月18日に屈足わかふじ園家族会との共催で、十勝ウインドシンフォニー演奏会を行ないました。なんと今回で10回目となる節目の演奏会です。十勝ウインドシンフォニーは、主に帯広市内で活動されている吹奏楽団で、メンバーは社会人で構成され、今回は20名のメンバーにお越し頂きました。

演奏会では、NHKの朝ドラ「ひよっこ」の主題歌『若い広場』から始まり、スティービーワンダーの『愛するデューク』やフィンガーファイブメドレーといった馴染みのある懐かしい曲から最近のヒット曲など、利用者の世代に合わせたメドレーを含む8曲を披露して頂きました。また曲間には、楽器紹介コーナーを設けて下さり、素敵な音色に感動しました。

中でも盛り上がったのは、TVドラマ「逃げるは恥だが役に立つ」で流行した星野源さんの『恋』から恋ダンスを2人の職員が演奏に合わせて踊り、キレキレのダンスに利用者からは手拍子で喜んでいただき、大変盛り上りました。

1時間ほどの演奏会でしたが、利用者・職員共々拍手が絶えず、あっという間に時間が過ぎた演奏会でした。



▲10回目の演奏会、ありがとうございます。



▲恋ダンス最高!!

やすらぎ荘

全国高齢聴覚障害者福祉施設協議会 第22回利用者交流会 in 埼玉 ～全国の利用者と交流～

11月8日から10日まで全国高齢聴覚障害者福祉施設協議会第22回利用者交流会に参加しました。

何度も参加している利用者は懐かしい方との再会を喜び、初めての利用者は、他施設の参加者と交流を深めました。施設紹介では手話で新得町とやすらぎ荘の様子を皆さんに紹介しました。

開催地の川越市は蔵が有名で、2日目はまつり会館と蔵が立ち並ぶ街並みを見学しました。

少々疲れの見えた方もいらっしゃいますが、皆揃って元気で3日間過ごす事ができました。



日帰りサービスセンター やすらぎ荘たんぽぽ

新しい事業所へ引越し ～新しい事業所はどんなところ～

日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽぽが1月29日に4ページでも紹介した「地域共生型ハウス」の1階へ引越しをしました。新築の建物で、カウンターキッチンや広々とした居間、庭先も十分に運動できるスペースがあります。

現在来ていただいている利用者の方からは「綺麗ですばらしい」「広くて過ごしやすい」等の声を頂いています。今はまだ雪がありますが、雪解け後は庭先も広いので、外に出て体を動かしたり畑をやる場所があるので、小さい畑でも出来たらと考えています。今後は広いスペースを活用した活動を考えていきたいと思います。



新得やすらぎ荘

長生きの秘訣はなんですか?

～小野ミヤさん 101歳になりました～

この3月10日に新得やすらぎ荘では利用者の小野ミヤさんが101歳の誕生日を迎えられました。誕生日当日にはくす玉を割って利用者の皆さんや職員から盛大にお祝いをされています。

小野さんは今でも車椅子で自操されるほどお元気です。「長生きの秘訣は何ですか」と伺うと「そんなのわからないよ」と笑っていました。新得やすらぎ荘ではこれからも一緒に過ごさせていただく時間を大切にしていきたいと考えています。



▲お誕生日おめでとうございます



▲車椅子もすいすい

地域新得やすらぎ荘

高齢者クリスマスダンスパーティ

～町内の皆さんと踊って触れ合い～

12月6日に町の公民館ふれあいホールにて高齢者クリスマスダンスパーティが開催されました。町民の皆さんと、やすらぎ荘40名、ひまわり荘7名が一緒になって踊りました。

会場はクリスマス色に装飾されており、華やかな雰囲気の中ダンスの演目が始まりました。「ソーラン節」「ジングルベル」など誰もが知っている曲に合わせて、体を動かし楽しまれていました。踊っている姿を見て楽しむ方や、職員と一緒に輪に入り手を握ってもらいながらリズムをとる方と皆さんそれぞれのスタイルでパーティを味わっていました。

パーティの後は知り合いの方と「また来年会おうね」と嬉しそうに話す姿も見え、素敵な交流となりました。



▲ニコニコ楽しく
参加されていますね



▲輪に入ってダンスを楽しんでます

喫茶店

～手作りのパウンドケーキを準備～

2月15日、喫茶店の開店前にメニューのパウンドケーキ（プレーン、チョコ、抹茶）を利用者皆さんで作り、ふっくらと焼き上りました。会場の地域交流スペースなでしこに観葉植物等を置き、喫茶店の雰囲気を作りました。

喫茶店が開店するとウェイター役の斎藤さんとウェイトレス役の乾さんがパウンドケーキの味と飲み物の注文を来店した利用者に聞きました。

利用者からは「こういうのたまには良いね」「本当に手作りなの」「ケーキ美味しいわ」等と会話が弾んでいました。



▲パウンドケーキ作り



▲3年目の裏腰ウェイター



▲笑顔が素敵♡

ひな祭り

～三色団子作りと記念撮影～

3月3日、ひな人形に飾ってあるひし餅をイメージした三色団子作りと顔出しパネルを使って記念撮影を行いました。

食紅や抹茶を白玉粉に混ぜ、利用者同士で「これぐらいの大きさで良いかな」と相談しながら丸めていました。茹で上がった団子はピンク、緑、白と彩りの良い三色団子が出来上がり、みたらしをつけて甘酒と一緒に食べました。利用者からは「甘さも丁度良く美味しい」と好評でした。

また、ひな祭りにちなんだ塗り絵やお内裏様とお雛様の顔出しパネルで記念撮影を行い、ご夫婦で撮る方、友人同士で撮る方など和やかにひな祭りのひとときを過ごしました。



▲色合いは良さそう



▲顔出しパネルでハイチーズ

厚生協会 感謝状・表彰状授与式

～栄誉を称えて～

厚生協会では、永年勤続し、その勤務成績が優秀で他の模範とするに足ると認めた場合や、業務上施設の運営に著しく貢献したと認められる場合など、優秀な職員に感謝状もしくは表彰状を授与しています。

1月12日の法人新年会にて、4名の授与式を行いました。

《推薦理由抜粋》

『感謝状 2名』

【厚生協会本部 チーフマネジャー 儀藤 敦】

平成30年3月末を持って退職が決まっていますが、当法人全般の業務を円滑に進め、特に法人制度改革では最新情報の収集を行い、法人の新制度移行を敏速に行うことができました。

又職員採用においても道内各学校を回り、新規卒業者の採用実績が過去7年間で57名になっています。この実績は高く評価できます。



【わかふじワークセンター 中静 新一(平成29年12月末退職)】

わかふじ寮設立の間もない時期から52年の永きに渡り、職員として施設利用者の支援に従事されてこられました。

実直な人柄と真摯な態度で利用者から慕われ、支援に取り組まれる姿勢は他の職員の模範となるべき存在です。



『表彰状 2名』

【屈足わかふじ園 生活係長 福田 慎太郎】

平成21年12月15日から開始したブログ『屈足わかふじ園日記』を現在までの8年間で1日も欠かさず更新を続け、日々の新しい情報を発信し続けています。

ブログを更新し続けることは、本人の責任感と日々の真摯な取組の賜です。

この仕事に対する姿勢は他の職員にとって範とすべき存在です。



【やすらぎ荘 支援員 有岡 裕二】

平成13年より新得やすらぎ荘の介護職員、平成20年よりやすらぎ荘の支援員業務、介助業務を行っています。

早朝からの除雪や夜間の通院の対応、表に出す側面から利用者や他の職員を助ける姿勢や気配りは他の職員の範とすべき存在です。



社会福祉法人厚生協会 人事異動

法人本部

■身分変更

氏名	新職名	旧職名
桑原 隆俊	法人本部事務局長(兼務 厚生協会常務理事 兼 わかふじ寮第2わかふじ園園長・わかふじ寮相談支援事業所管理者)	届足わかふじ園施設長・短期入所事業所管理者・届足わかふじ園相談支援事業所管理者
東 貴志	法人本部事務局次長(兼務 第2わかふじ寮副施設長)	わかふじ寮副施設長
田中 豪太	法人本部庶務課庶務係長(兼務 わかふじ寮生活係長)	第2わかふじ寮 生活支援員 副主任

■退職

氏名	所	属
田中 雅之	厚生協会常務理事・わかふじ寮・第2わかふじ寮施設長・わかふじ寮相談支援事業所管理者	
儀藤 敦	厚生協会法人本部 チーフマネージャー(嘱託職員)	

わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

■異動

氏名	新職名	旧職名
桑原 隆俊	わかふじ寮・第2わかふじ寮施設長・わかふじ寮相談支援事業所管理者	届足わかふじ園施設長・短期入所事業所管理者・届足わかふじ園相談支援事業所管理者
高松 公夫	厚生協会新得白生舎 指導員(フルパート)	障害者支援施設第2わかふじ寮 生活支援員(嘱託職員)

■昇格

氏名	新職名	旧職名
田中 豪太	わかふじ寮生活係長	第2わかふじ寮 生活支援員 副主任
加藤 博康	わかふじ寮 生活支援員 主任	わかふじ寮 生活支援員 副主任

■採用

氏名	所	属
高峯沙也加	第2わかふじ寮 生活支援員(正職員)	

屈足わかふじ園

■異動

氏名	新職名	旧職名
桑原 隆俊	わかふじ寮・第2わかふじ寮施設長・わかふじ寮相談支援事業所管理者	届足わかふじ園施設長・短期入所事業所管理者・届足わかふじ園相談支援事業所管理者
青木 彰	養護老人ホームひまわり荘介護員(フルパート)	届足わかふじ園介護職員(フルパート)

■昇格

氏名	新職名	旧職名
倉科 孝博	届足わかふじ園主施設長・短期入所事業所管理員・届足わかふじ園相談支援事業所管理者	届足わかふじ園副施設長
真嶋 勝之	届足わかふじ園 副主任介護職員	届足わかふじ園 介護職員
西岡 潤希	届足わかふじ園 副主任介護職員	届足わかふじ園 介護職員

■身分変更

氏名	新職名	旧職名
蝦名 嵐	届足わかふじ園 介護職員(正職員)	届足わかふじ園 介護職員(準職員)

■採用

氏名	所	属
安藤 有沙	届足わかふじ園 介護職員(正職員)	

■定年退職

氏名	所	属
坪坂 瞳子	届足わかふじ園 看護職員(正職員)	

厚生協会新得白生舎

■異動

氏名	新職名	旧職名
高松 公夫	厚生協会新得白生舎 指導員(フルパート)	障害者支援施設第2わかふじ寮 生活支援員(嘱託職員)

わかふじ寮

5月 ふるさとの集い、家族会総会
6月 自治会パークゴルフ大会
7月 ふれあい盆踊り

屈足わかふじ園

5月 花見食事会
6月 夜間想定避難訓練
7月 屈足保育園交流会

ひまわり荘

5月 端午の集い、合同花見、山菜採り、日帰り旅行
6月 家族との交流会、ホームゴルフ大会
7月 保育所交流会、ふれあい盆踊り



やすらぎ荘・新得やすらぎ荘

■昇格

氏名	新職名	旧職名
澤田 直樹	居宅介護支援事業所新得やすらぎ荘 管理者兼主任介護支援員	居宅介護支援事業所新得やすらぎ荘 管理者兼副主任介護支援員
金元 貴子	聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘 主任栄養士	聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘 副主任栄養士
加藤 理美	通所介護事業所日帰りサービスセンターやすらぎ荘 副主任生活相談員兼介護員及び日帰りサービスセンターやすらぎ荘(なんば) 清水ティーサービスセンターやすらぎ荘生活相談員兼介護員	通所介護事業所日帰りサービスセンターやすらぎ荘(なんば) 清水ティーサービスセンターやすらぎ荘生活相談員兼介護員

■身分変更

氏名	新職名	旧職名
林 穂佳	特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(正職員)	特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(準職員)
竹内日頃凜	短期入所生活介護事業所新得やすらぎ荘 介護職員(正職員)	短期入所生活介護事業所新得やすらぎ荘 介護職員(準職員)
清原 麻美	聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘支援員兼訪問介護員	聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘支援員兼訪問介護員

■採用

氏名	所	属
高橋 正	特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(正職員)	
阿部 大夢	地域密着型特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(正職員)	
高橋みさお	地域密着型特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(パート)	
山口 憲夫	聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘 夜警職員(パート)	

■退職

氏名	所	属
林 あずみ	特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(正職員)	
種田 和隆	特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(準職員)	
山口 一芳	聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘 夜警職員(パート)	

ひまわり荘

■昇格

氏名	新職名	旧職名
前田 敏晴	養護老人ホームひまわり荘 生活係長兼任生活相談員	養護老人ホームひまわり荘 介護職員
長屋 邦彦	養護老人ホームひまわり荘副主任介護員	特定施設入居者生活介護事業所養護老人ホームひまわり荘相談員兼任訪問介護員

■職名変更

氏名	新職名	旧職名
平 美都里	訪問介護事業所ひまわり荘 サービス提供責任者	特定施設入居者生活介護事業所養護老人ホームひまわり荘介護員
高畠 知世	特定施設入居者生活介護事業所養護老人ホームひまわり荘介護員	養護老人ホームひまわり荘介護員兼任特需施設入居者生活介護事業所養護老人ホームひまわり荘介護員
設楽 一法	特定施設入居者生活介護事業所ひまわり荘介護員	養護老人ホームひまわり荘介護員兼任特需施設入居者生活介護事業所養護老人ホームひまわり荘介護員
高金みゆき	特定施設入居者生活介護事業所養護老人ホームひまわり荘介護員	養護老人ホームひまわり荘介護員兼任特需施設入居者生活介護事業所養護老人ホームひまわり荘介護員
森崎 緑	特定施設入居者生活介護事業所養護老人ホームひまわり荘介護員	養護老人ホームひまわり荘介護員兼任特需施設入居者生活介護事業所養護老人ホームひまわり荘介護員
廣瀬 裕美	特定施設入居者生活介護事業所ひまわり荘介護員	訪問介護事業所ひまわり荘介護員

■身分変更

氏名	新職名	旧職名
小松恵津子	養護老人ホームひまわり荘 看護職員(フルパート)	養護老人ホームひまわり荘 看護職員(嘱託職員)

■異動

氏名	新職名	旧職名
青木 彰	養護老人ホームひまわり荘 介助員(フルパート)	届足わかふじ園介護職員(フルパート)

■採用

氏名	所	属
佐久間秀子	養護老人ホームひまわり荘 看護職員(正職員)	

■退職

氏名	所	属
田中 功子	訪問介護事業所ひまわり荘 サービス提供責任者(正職員)	

やすらぎ荘

5月 桜見学、合同花見、帯広外出、長寿の祝
6月 開所記念日帰り旅行、高齢者芸能発表会
7月 釣り大会、ふれあい盆踊り

新得やすらぎ荘

5月 合同花見、長寿の祝、誕生会
6月 おやつの日、買物外出、誕生会
7月 まつりの日、ふれあい盆踊り

地域密着型新得やすらぎ荘

5月 合同花見、長寿の祝、さくら花見ドライブ
6月 梅園花見ドライブ
7月 しょうぶ苑花見ドライブ
7月 ふれあい盆踊り

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

平成29年11月から
平成30年2月まで(敬称略)

【本
新得町

部
横倉 良夫
竹迫タツ工
佐々木忠利
高橋助三郎
㈲ばば天光堂薬局
堂端 紀男
計良 基治
中野 康晴
佐藤 章
菅野 光子
木嶋喜代子
佐藤キヌヨ
吉川 照一
印牧 久俊
井上 須田
山野辺
水本 後藤
加藤 中川
佐藤 尾崎
芦野

札幌市
深川市
江別市
小樽市
中富良野町
芽室町
別海町
函館市
岩見沢市
羽幌町
帶広市

【わかふじ寮】
新得町

身体障害者福祉協会 新得町分
会 会長 湯浅勇
新得手話の会 岡田セツ子
株田村工業 道東エーウォーター株新得サ
ービスセンター
太田喜代一
佐藤 勝博
小田天光堂
遠藤美容室
株田村工業
みうら
マキ鉄工製作所
新得町農業協同組合
とびなが薬局新得支店
ばば天光堂

ひろせ
道東エーウォーター・エネル
ギー㈱
高橋興業
ちいさな手
新得町・新得町議会
新得町社会福祉協議会
新得物産
竹浦 隆
大澤 亮子
岡本 昌子
新進町内会
佐々木忠利
水上 登
金子 治郎
株田村義肢製作所
反町
藤井育雄・由美子
株道東サッセンター
勇昇印刷(有)
光生舎(リースキン)
岩倉建設
北海道シルバーサービス
本間 満
平田 敬一
ソフトン
株アミファ
岸 良太郎
広尾町議会
南富良野町
芽室町

池田町
小樽市
帶広市

札幌市

清水町
東京都

広尾町

芽室町

江別市

札幌市

池田町

清水町

新得町

【やすらぎ荘】
新得町

芽室町

新得町

【屈足わかふじ園】
新得町

藤田 寿朗

【新得やすらぎ荘】
江別市
深川市
小樽市
羽幌町
苦小牧市
札幌市

中標津町
帶広市

音更町
芽室町

清水町
新得町

札幌市

清水町
東京都

広尾町

芽室町

新得町

芽室町

新得町

【地域新得やすらぎ荘】
新得町

芽室町

新得町

【屈足わかふじ園】
新得町

藤田 寿朗

あやめ会
安達智恵子
手話コーラス
小笛キク子
橋場カズ子
野々村弘子
佐藤 茂光
小田天光堂
わたなべ歯科
有沢井商店
平和園
松田商店
太田便利屋
有高砂屋
玉川 悅子
株上田精肉店
おしゃれの店ひろせ
高橋千代子
札幌福祉医療器㈱
株田村義肢製作所
福田 栖
本田 高久
梅中西
大倉
島中
しみず中央薬局
茅浦 高橋とよ
村上 林川畑
成田 吉浩
株光生舎
西部 彰

帯広市

音更町

清水町

芽室町

新得町

【ひまわり荘】
新得町

藤本 美代子
望木 雅洋

高橋
月井戸
穴坂
東清木
鳴喜代子
富田
石崎セツ
遠藤理容店
株上田精肉店
とびなが薬局新得剤センター
おしゃれの店ひろせ
お食事処 暖笑
ばば天光堂薬局
渡辺美加子
井上
山口
中村
しみず中央薬局
鹿追町
音更町
芽室町

池田町
士幌町
中標津町
豊頃町
赤平町
帶広市

札幌市
北広島市
釧路市

石丸
佐藤
甲山
田日下
高橋
大阪
嘉藤
株光生舎
菅野
安田
野村
勾坂
青木
芦野
帶広ヤクルト販売㈱
梅垣
柿谷ヨシ子
青木
小山

靖
子
久枝
芳隆
英子
久夫
忠典

社会福祉法人厚生協会では、法人各施設の様子や情報をホームページやブログで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けています。

厚生協会ホームページ

<http://www.wakafuji.or.jp>

ブログ「わかふじ寮歳時記」

<http://biog.canpan.info/wakafuji>

ブログ「やすらぎ荘ブログ」

<http://blog.canpan.info/yasuragi-so/>

ブログ「屈足わかふじ園日記」

<http://blog.canpan.info/wakafujienn/>

ブログ「ひまわり荘Diary」

<http://blog.canpan.info/48-himawari/>

厚生協会E-mailアドレス

wakafuji@netbeet.ne.jp (わかふじ寮)

yasuragi@rainbow.ne.jp (やすらぎ荘)

wakafuji@rose.ocn.ne.jp (屈足わかふじ園)

himawari@bb.rainbow.ne.jp (ひまわり荘)

ssh5209@kha.ku.plala.or.jp (厚生協会新得白生舎)

この広報誌の中で使用させていただいている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

編集後記

草や木が新緑に覆われ、爽やかな風が吹く今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。

平成から新しい時代に移り変わる変遷の時期に私たちは生きていますが、これから行事ごとが平成の名が付く最後だということを噛みしめて、新しい時代を迎えていきたいです。

「パン工房わかふじ からのお知らせ」

十勝産の小麦「キタノカオリ」を使用したパンを約40種類焼いています。
今回は、当店のオススメをご紹介します!!

〈5月新商品〉

◇ショコラオランジェパン 162円(税込)

・ふんわりしたブリオッシュ生地に、ベルギー産のショコクリームを包み込み焼きました。口溶けなめらかなショコクリームと仕上げにのせているオレンジジャムがとても合います。女性にオススメです。



〈オススメパン〉

◇ジャガバターフランス 173円(税込)

・十勝産の男爵イモをまるごとフランスパン生地で包み込みました。ブラックペッパーとバターをトッピングしています。フランスパン生地とほぐほぐしたイモの相性がとても良いです。



その他、日替わりパン(カップシフォン(木曜日)・ハード系チーズの日(金・土曜日)や食パン(ホテルブレッド、シリキーブレッド)・ハード系(パケット、ノア・レザン)等も人気です。

※パンの注文承っております。お気軽に店員に声を掛けてください。

〈営業時間〉 10:00~18:00

〈定休日〉 住所: 北海道上川郡新得町西3条南1丁目

日・月曜日・祝祭日 電話: 0156-64-5133 担当: 加藤・小針